

ハ イチ 8月1日は配置薬の日

一般社団法人全国配置薬協会では、日本記念日協会に8月1日を『配置薬の日』として記念日登録を行いました。日本において、医薬の普及が十分ではなかった江戸時代から300年以上にわたり全国津々浦々に薬をお届けし、セルフメディケーションの先駆者として、地域の皆様の健康維持・増進を支えてきたことを広く再認識していただき、「先用後利」という有用性、利便性、経済性に優れた商法による「配置薬」の普及拡大に努めることを目的としたものです。



くすりの富山を全国に広めた売薬さんから時代とともに進化する配置薬へ

利便性の再認識・顔が見える信頼関係

新型コロナウイルスによる新しい生活様式として、より一層注目を浴びている配置薬。医療機関への受診を控える中、ちょっとした症状なら自宅にある薬で治そうと考える人も増えている。八橋謙二氏（富山県医薬品配置協議会会長）は「配置薬の日を機会に、改めて多くの人に配置薬の利便性を知ってもらいたい」と話す。配置薬はフェイス・トゥ・フェイスが基本で、利用しているお客さんとの信頼関係が大切。お客様にあったものを提供する安心感や気軽に相談できる配置員がいることが長く続いてきた理由である。身近に感じる配置薬の利便性を再認識し、まずは配置箱の設置から試してみたいはかがでしょうか。



江戸時代から続く富山が生んだ伝統ある家庭配置薬。いざという時に手元にくすりがある安心感と使った分だけ支払う合理的なシステム。さらに富山の配置薬は体にあわせて作られた和漢生薬が中心なので、効き目も早くて体にやさしい。お年寄りからお子さままで安心してご使用いただけます。

全国统一献血

新型コロナウイルス感染症の影響で、献血協力者が減少しており、輸血用血液等の供給確保が非常に厳しくなっています。皆様のご協力をなにとぞお願い申し上げます。

日時 2020年8月2日(日)
10:00 ~ 16:00

場所 イオンモール高岡駐車場
(高岡市下伏間江383)

後援/富山県